

常盤樹

札幌市立常盤中学校学校だより
No.4 令和8年8月24日

【学校目標】 気づき 考え 実行す
る生徒～思いやりの心をもって～
Tel. 011-591-1433



なぜ勉強するのか

教頭

●夏休みの間、色々な出来事がありました。夏休み開始直後、作家 東野圭吾さんの訃報が入り、大変残念な思いがしました。彼の作品は「ガリレオ」シリーズを初めとし、様々な小説が映画にもなっています。実は彼の小説をネタにこのコラムを書こうと思案していた矢先、今度は「熊本地震」が…そして立て続けに「千葉豪雨」も起きてしまいました。お亡くなりになった方々のご冥福をお祈りすると同時に、被災された多くの方々の生活が、一刻も早く、安心・安全なものとなるよう願っています●さて、今回の熊本地震や千葉豪雨だけではなく、日本は自然災害が比較的多い国です。思い起こせば、能登半島地震も記憶に新しいですし、私たち自身も8年前の2016年、胆振東部地震で「ブラックアウト」を経験しています。東日本大震災の記憶は無くとも、報道等で知っていることと思います。あまり報道されないのだから知らないと思いますが、2004年、北海道に台風が直撃した際は、北大や羊ヶ丘、真駒内公園のポプラが薙ぎ倒され、まともに道路を通行出来ない状態になりました。通称「ポプラ台風」と呼ばれています。今の真駒内公園の木々は、その後に植え直されたものです。あちこちの公園にある「滑り台」等の遊具も壊れてしまい、その時以来、多くの公園から遊具がなくなることになってしまいました。



●日本の国土面積は世界全体の0.25%程度ですが、世界で起きる地震の約2割が日本で発生します。台風は年間で25個前後が発生しますが、およそ半数が日本に上陸します。台風と同じものですが（地域によって呼び名が違う）、ハリケーンの発生は年間10個程度。サイクロンも各地域で10個程度です（全て合わせると、世界全体で80～90個発生します）。つまり、台風の発生件数は世界的に見て突出しており、日本はその被害を大いに受ける地域だということです●実は地震の「予知」は、ほぼ無理だと言われています。ある程度の確率でしか示せません。しかし確実なことは「いつか来る」ことであり、震度7級の地震は「どこでも可能性がある」…ということです。日本の中でも札幌は比較的地震の少ない地域ですが、地下に3本の断層があり、地質調査によると過去に震度7級の地震があったことが分かっています●地震の発生原因である断層を調べ、可能性の高い土地を割り出すことは重要ですが…地震を「止める」ことは不可能です。台風に関して言うと、発生は数日前から一定程度の予測は出来ます。通るルートも大体わかりますが、こちらもちょうど、台風を消滅させたり、進路を変えることは出来ません。地震や台風に限った話ではなく、自然災害の予測は可能だったとしても、止めることは不可能なのです。最近活性化した十勝岳の噴火も止められません●…となれば、被害軽減に力を入れることが得策です。では被害軽減に必要なことは何でしょう？ まず発生場所や被害の大きな場所の特定、避難するための場所の確保、食料や水、電気等とその供給、情報を伝える機器、災害に強い建物、災害に遭ったとしてもすぐに復旧出来る仕組み、精神的なケアも必要でしょう。フェイクニュースを見抜く力も大切ですし、日常の点検や訓練も重要です…と考えていくと、どれだけの知識が必要となるか…。膨大な量であろうことは中学生でも想像がつきます●自然災害はわかりやすい事例ですが、人間社会にも一定程度の『理不尽な出来事』は存在します。戦争はその最たる例ですし、様々な「病気」もその一つです。最近「オレオレ詐欺」が復活しているそうです。何が起るか分からない未来に備えるため、「知識」を多く持っているに越したことはありません。実際、知識を持つことで、ある程度、病気は防げます。タバコが「がん」に関係していることは知っていますよね。「知識」とは、自分自身や家族、もちろん人間や地球環境を守るために重要なものなのです。

●さて、今日から2学期が始まります。「知識」があること・適切な「思考」ができることは、君たちの今後の人生において、あらゆる場面でアドバンテージを与えてくれます。もちろん受験でも。勉強して「知識」を身に付け「知恵」として使う。授業は「未来を守るチャンス」です。大いに勉強し、良い知識を得て、人生を豊かなものにして欲しい…と願っています。



保護者の方々向けコラム

教育委員会から提供された、保護者の方向けのコラムを紹介させていただきます。

『SNS でのトラブルを防ぐために保護者の方々が できること』

今や子どもたちにとって SNS は、友達との交流や情報収集の場として欠かせない存在です。しかし、その裏には誹謗中傷、個人情報への漏えい、なりすましなど、さまざまなトラブルが潜んでいます。保護者として、子どもが安心して SNS を使えるようにするためには、どんなことができるのでしょうか。

まず大切なのは、「SNS は公共の場である」という意識を子どもに持ってもらうことです。LINE や Instagram などは、気軽に使える反面、発信した内容は多くの人に届き、時には予期せぬ形で拡散されることもあります。「友達だけに見せるつもりだった写真が、知らない人に見られていた」—そんな事態を防ぐためにも、投稿前に「これは誰に見られても大丈夫か？」と考える習慣をつけることが大切です。

次に、家庭でのコミュニケーションが鍵になります。SNS の使い方について、日常的に話し合える関係を築くことが重要です。「困ったことがあったら、すぐに相談してね」と伝えておくことで、子どもがトラブルに巻き込まれた際にも早期に対応できます。逆に、保護者が SNS に対して過度な不安や否定的な態度を示すと、子どもは隠れて使うようになり、かえってリスクが高まります。

また、保護者自身も SNS の仕組みや流行をある程度理解しておくことが大切です。子どもが使っているアプリの特徴や、最近のネット上のトラブル事例などを知っておくことで、具体的なアドバイスができるようになります。

SNS は使い方次第で、子どもにとって大きな可能性を広げるツールにもなります。だからこそ、保護者が「禁止する」のではなく、「見守る」「話し合う」姿勢を持つことが、トラブルを防ぐ第一歩なのです。



9 月の教育活動

日	曜	主な予定
1	火	
2	水	選挙管理委員会
3	木	生徒会役員選挙、選挙管理委員会
4	金	定期テスト②得点通知表配布
5	土	
6	日	
7	月	職員会議
8	火	学校祭音響照明講習会
9	水	学校祭ステージ練習割り当て開始
10	木	3年学力テスト A
11	金	学校公開日、教育実習終了
12	土	
13	日	
14	月	PTA 役員選考委員会①
15	火	
16	水	委員会・局会・代表委員会
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	前期通知表配布
26	土	
27	日	
28	月	昼学活・昼清掃
29	火	昼学活・昼清掃
30	水	昼学活・昼清掃

～お弁当のご協力をお願いいたします～

10月2日(金)の学校祭当日は給食がありません。お手数をおかけしますがお弁当のご準備をお願いいたします。

転送電話の時間帯が変わります

2学期以降、転送電話の開始時間を19時から18時30分に変更させていただきます。どうぞ宜しくお願いいたします。何かございましたら学校までご連絡ください。



今学期もどうぞ宜しくお願いいたします